

議会ポスト 意見等への回答

作成日：令和4年6月17日

作成者：上越市議会議長

寄せられた意見等

マスク着用についての請願書不採択について

マスク着用の多様性を求める請願書が不採択とのことで、非常に残念で仕方ありません。

守られるべき国民、ましてや子どもたちが守られないってどういうことですか？議員さんは国民、市民の声を聞いてくれる立場にいるのではないですか？

コロナ禍の中、しわ寄せは子どもたちに来ています。コロナ対策ばかり力を入れて得たものは何ですか？失ったものは分かっていますか？

今回はマスクについてではありますが、マスクに限ったことではないのではないですか？色んな多様性を認めていき、一人一人が笑って幸せに過ごせる暮らしを求めます。

回 答

この度はご意見を頂き、ありがとうございます。

6月10日（金）の文教経済常任委員会において、令和4年3月定例会で継続審査となった「上越市の子ども達の心身の健全な成長、発達のための教育活動を求め、それにかかわる多様な考え方や選択を尊重することを求める請願書」の審査を行い、委員間で真摯な討議が交わされたところです。

各委員の陳情への賛否の立場こそ異なっておりましたが、まちの将来を担う子どもたちの安全、すこやかな成長、差別・偏見・いじめのない学校生活など、安全で安心な学校生活を願う気持ちは、各委員に共通したものでした。

6月22日（水）の本会議において、各議員は、市民の多様な意見を踏まえ、本請願の採決をする予定です。引き続き、当市議会に関心をお寄せいただき、採決の様子を傍聴いただけますと幸いです。

今後のご意見、ご要望などをお聞かせいただきたいと思います。と存じます。